



令和8年1月28日
統合幕僚監部

中国海軍艦艇の動向について

令和8年1月27日（火）午後7時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の北東約150kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ジャンカイII級フリゲート（艦番号「515」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

また、1月28日（水）午前1時頃、海上自衛隊は、宮古島の北東約130kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンII級ミサイル駆逐艦（艦番号「153」）を確認した。

その後、当該艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

さらに、同日午前2時頃、海上自衛隊は、宮古島の北東約140kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンIII級ミサイル駆逐艦（艦番号「156」）及びフチ級補給艦（艦番号「890」）を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進し、太平洋へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第46掃海隊所属「しおじま」（沖縄）、第1航空群所属「P-1」（鹿屋）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「515」）



ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦（艦番号「153」）



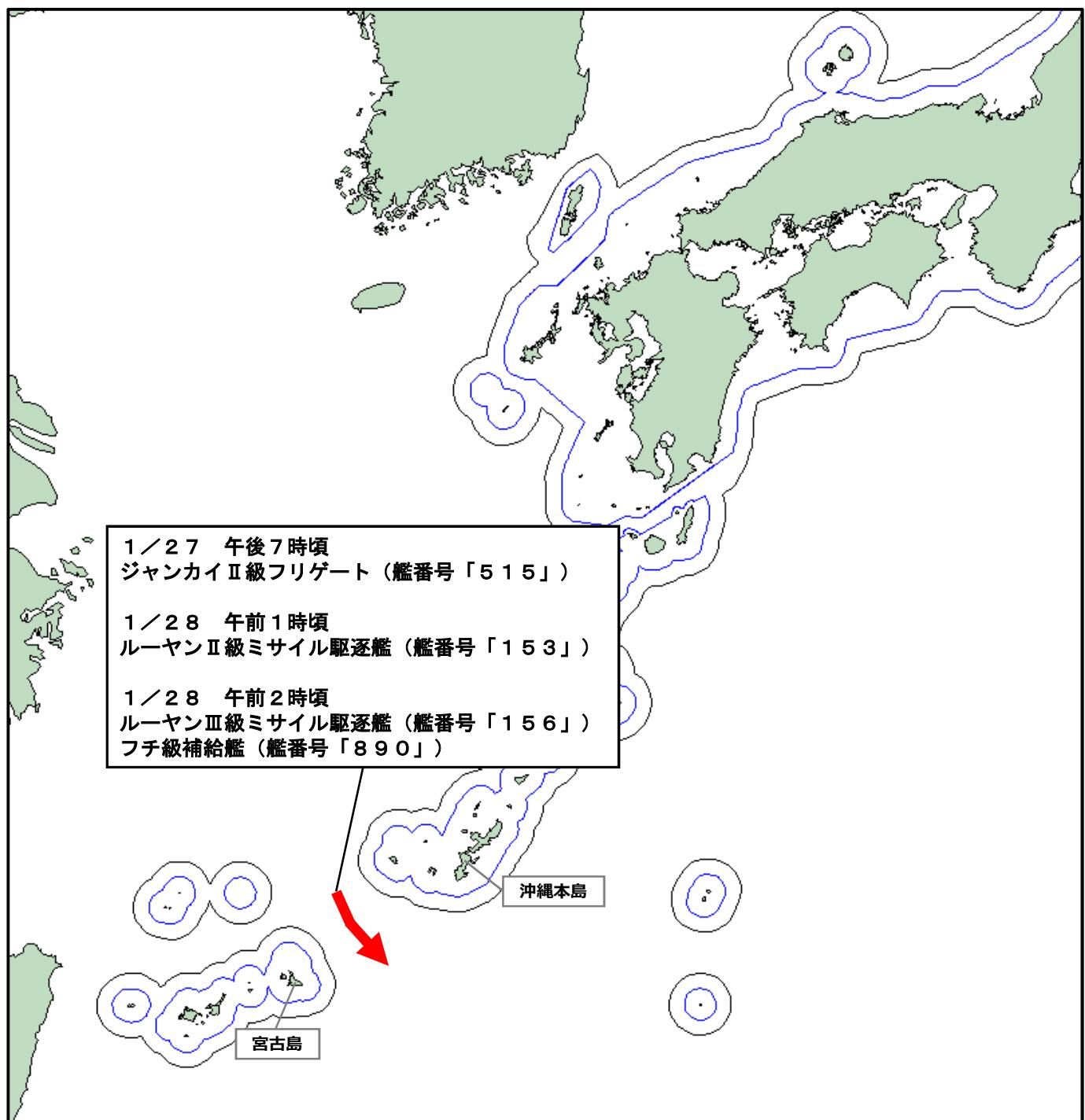
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「156」）



フチ級補給艦（艦番号「890」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇